

広報

みぶ

2013

6

No.649

主な内容

- 平成24年度下半期 町の財政状況公表 …2～3
- 生命保険料控除の制度改正について……………9

がんばろう日本! チャリテ
主催 壬生町 文化協会 共催 壬生町 壬

とどけ歌声

平成24年度下半期

町の財政状況報告

(平成25年
3月31日現在)

町では、皆さんに町の財政状況を正しく理解していただくとともに、納められた税金や国・県支出金がどのように使われているかを知っていただくため、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回（広報壬生6月・12月号）財政状況を公表しています。今回は、平成24年度下半期までの収入と支出の状況等についてお知らせします。

なお、今回公表するものは、平成25年3月末までのものであり、決算額ではありません。これは3月末までに確定した債権債務について整理を行うために4月1日から5月31日までの2ヶ月間を出納整理期間とすることが認められているためです。

一般会計の概要

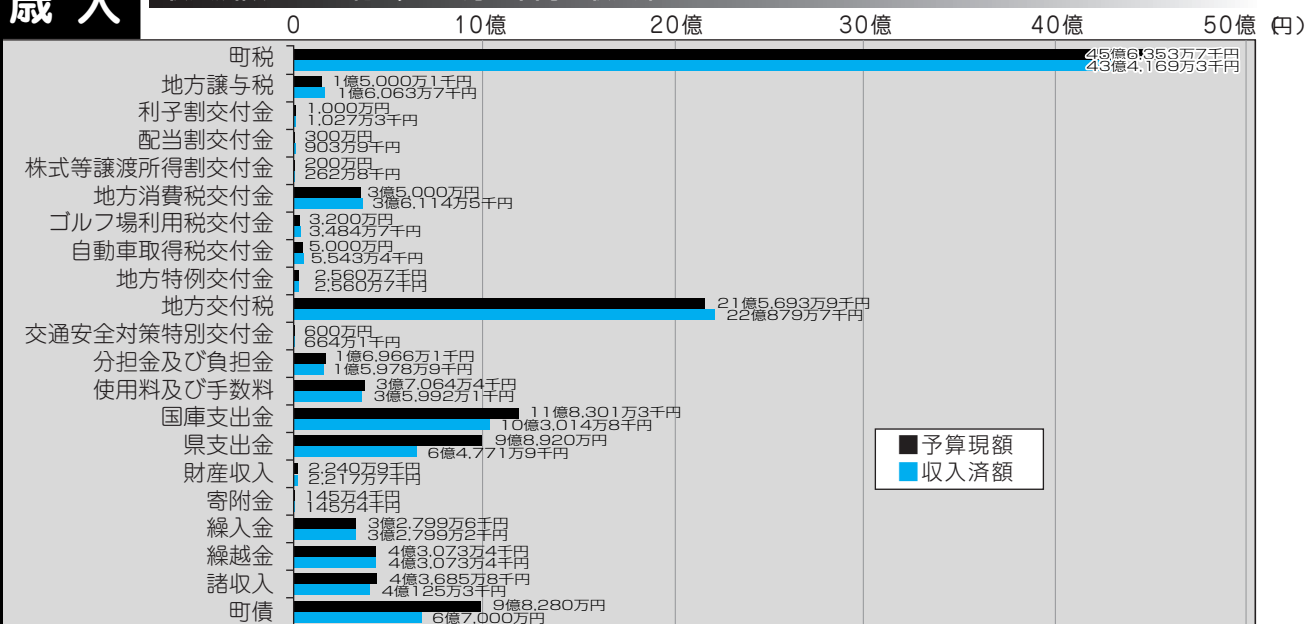
平成24年度一般会計の当初予算額は、113億2千万円でしたが、4回の補正予算の実施により、当初予算に比べ8.3%増の122億6,385万3千円の現計予算額となっています。

平成25年3月31日現在の収入済額は、112億6,792万8千円で、予算額の91.9%になります。また支出済額は107億6,442万9千円で、予算額の87.8%となっています。科目別の状況については別表のとおりです。

一般会計

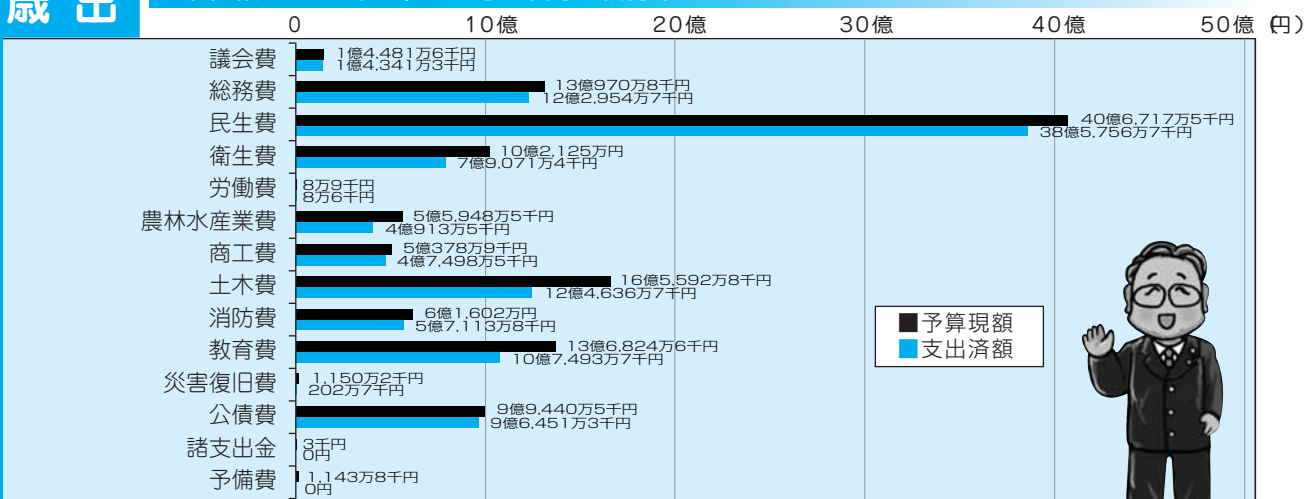
歳入

収入済額 112億6,792万8千円 収入率 91.9%

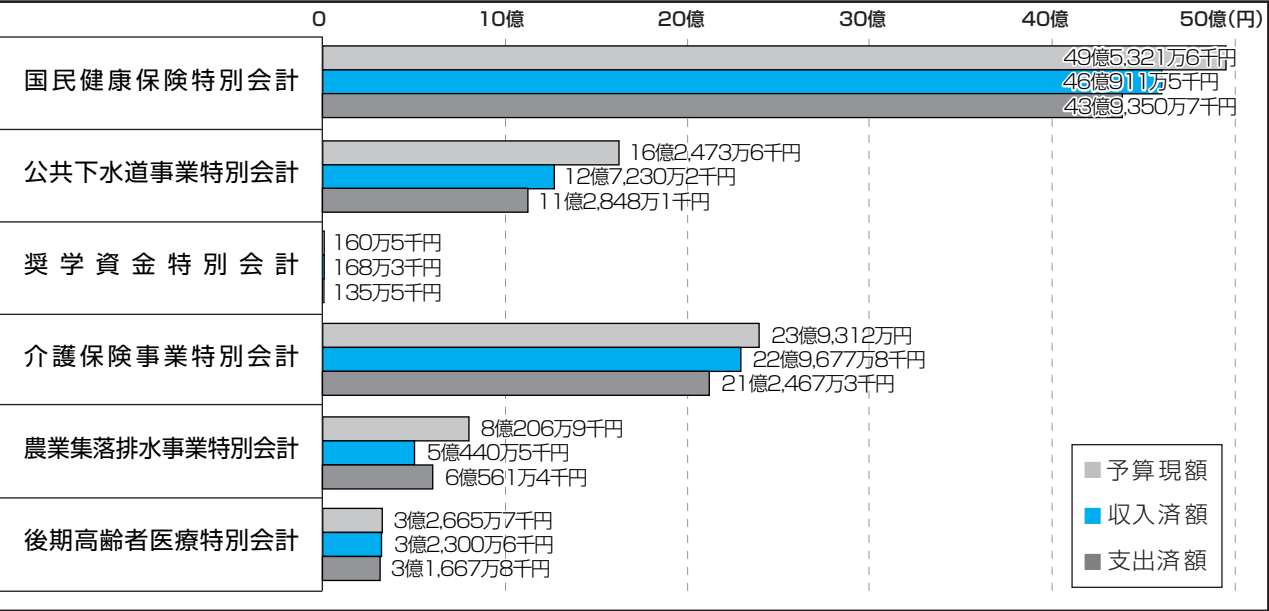


歳出

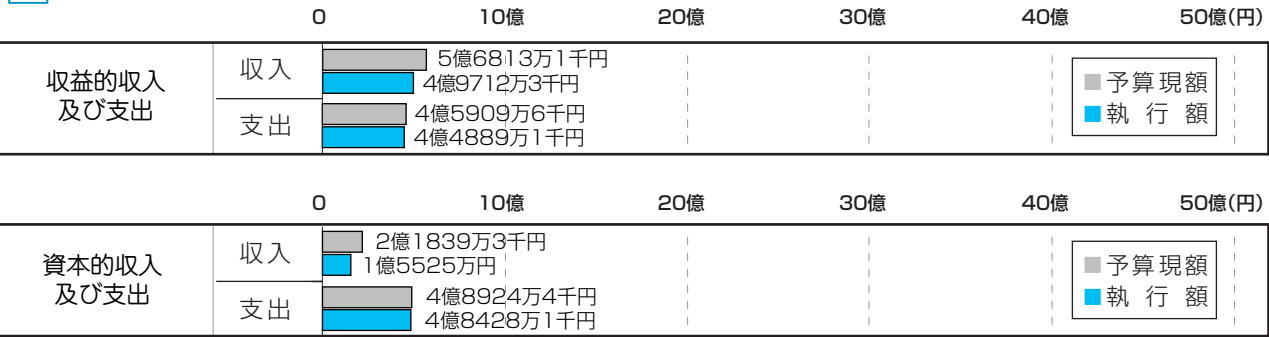
支出済額 107億6,442万9千円 執行率 87.8%



特別会計

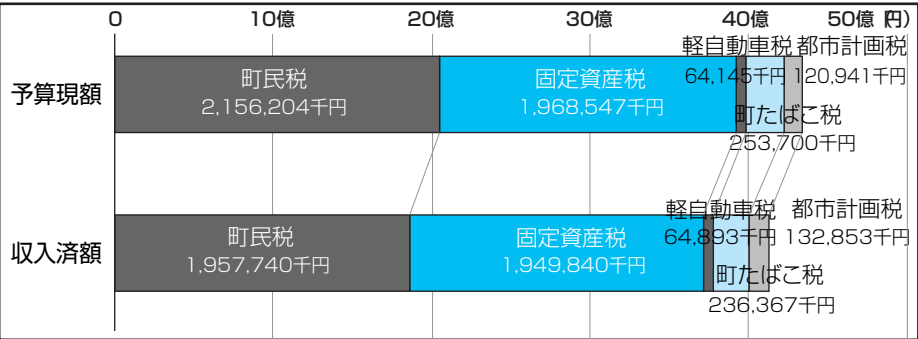


水道事業会計

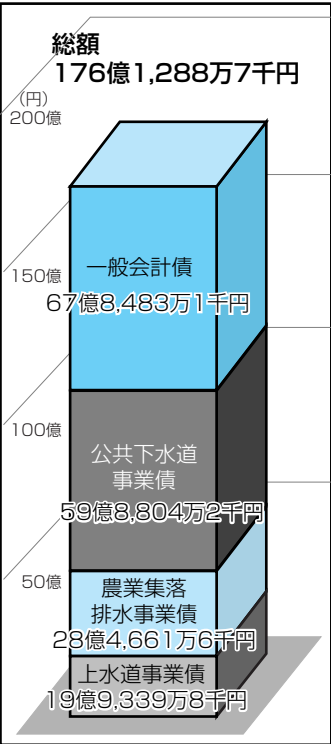


・資本的収支の収入額が支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

町税の内訳



地方債現在高



税の負担状況

平成25年3月末現在 人口 39,633人 世帯 14,589世帯

	町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	都市計画税
一人当たり	49,397円	49,197円	1,637円	5,964円	3,352円
一世帯当たり	134,193円	133,651円	4,448円	16,202円	9,106円

平成
25年度

壬生町各部の運営紹介

健康大学の開設や地域特産物の推進、新たなまちづくりの推進、論語教育など、町の壬力が、さらに加わりますねえ〜♪デマンドタクシーみぶまるも絶好調営業中です！よろしくお願いします★

壬力
UP!



壬生町の部編成

総務部、民生部、経済部、建設部、教育委員会、他

町の経営資源

- ①全職員数 258人※町長・副町長、県からの派遣職員は除く。
 - ②平成25年度当初予算額 ……………22,526,311千円
 - 内訳) 一般会計 ……………11,330,000千円
 - 国民健康保険特別会計 ……………4,753,783千円
 - 公共下水道特別会計 ……………1,820,174千円
 - 介護保険事業特別会計 ……………2,500,096千円
 - 農業集落排水事業特別会計 ……………779,446千円
 - 後期高齢者医療特別会計 ……………329,437千円
 - 水道事業会計 ……………1,011,674千円
 - 奨学資金特別会計 ……………1,701千円
- ※水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計



民生部

構成：住民課、健康福祉課、こども未来課、生活環境課
経営資源

- ①職員数100人（全職員の38.8%）
- ②平成25年度当初予算額 11,650,188千円（全予算額の51.7%）

各課の主な施策

- 住民課 来庁者の満足度向上、特定健康診査
- 健康福祉課 健康大学の開設、女性がん検診の推進 ねんりんピック栃木2014リハーサル大会の開催
- こども未来課 保育環境の充実（特別保育の実施・施設整備補助等） 予防接種事業の拡充、乳幼児・妊婦健診の実施
- 生活環境課 住宅用太陽光発電システム設置補助、消費生活センターの充実

重点的な取り組み

- 来庁者に満足していただけるよう、ワンストップサービスで明るい窓口対応をします。
- 地域見守りネットワークを広げ、事業の拡充を図ります。
- 保健・医療・福祉等の生活関連分野における地域社会の課題解決に向けて、地域福祉計画を策定します。
- 本年度より、低出生体重児及び未熟児の届出に基づき、訪問指導を実施し、対象児の健全な発育・発達に繋がります。
- 幼児インフルエンザ、風疹予防接種（任意）費用の一部を負担します。
- 地域会議（8地区）を開催し、地域住民の生の声を町政運営に反映いたします。
- 協働のまちづくり推進拠点施設『町民活動支援センター』を整備し、まちづくり活動を行う住民を支援します。



建設部

構成：建設課、都市計画課、水道課、下水道課
経営資源

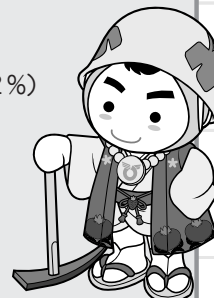
- ①職員数38人（全職員の14.7%）
- ②平成25年度当初予算額 4,995,509千円（全予算額の22.2%）

各課の主な事業

- 建設課 六美地区雨水排水対策事業、幹線・生活道路の整備推進
- 都市計画課 耐震診断改修補助事業、花のまちづくりの推進
- 水道課 老朽管の更新、配水管の整備推進
- 下水道課 北部処理場増設、黒川東部地区農業集落排水事業の推進

重点的な取り組み

- 安全で利用しやすい道路の充実を図るため、緊急性の高い道路から計画的に整備を進めます。
- 町営住宅の長寿命化を図るとともに町営住宅使用料の納付率向上を図り、適正な維持管理に努めます。
- 新たなまちづくり（六美北部地区、今井地区）及び国谷駅西広場整備を進めるため、基礎調査を行います。
- 「みぶハイウェーパーク（道の駅みぶ）」からの情報発信の充実を図り、清潔で利用し易い施設管理に努めます。
- 配水管の更新や拡充により、水道水の安定供給を図ります。
- 管路整備の推進や処理施設等の拡充により、適正な汚水処理に努めます。



総務部

構成：総務課、総合政策課、税務課
経営資源

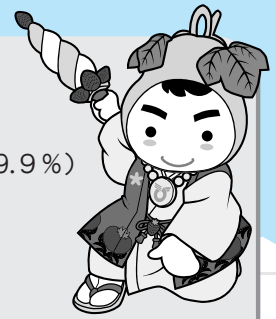
- ①職員数50人（全職員の19.4%）
- ②平成25年度当初予算額 4,485,771千円（全予算額の19.9%）

各課の主な施策

- 総務課 防災行政無線の整備自主防災組織の設立
- 総合政策課 デマンドタクシーみぶまる運営、健全財政の維持
- 税務課 都市計画税の課税ゼロ

重点的な取り組み

- 時代の変化に迅速・的確に対処出来る人材育成に取り組み、職員の政策形成能力を高めます。
- 行政外部評価委員会に新たに公募住民が入り、より一層の事務事業の見直し、効率的な執行に向けて改善を図ります。
- クラウドシステムを導入し、住民情報を含む行政情報の安全を確保します。
- 町税等の現年度分及び滞納繰越分を、前年度以上の収納率（額）の向上を図ります。



経済部

構成：農政課、商工観光課
経営資源

- ①職員数17人（全職員の6.6%）
- ②平成25年度当初予算額 545,948千円（全予算額の2.5%）

各課の主な事業

- 商工観光課 中小企業融資制度、商工業振興補助、みぶ羽生田産業団地企業誘致の推進
- 農政課 地域特産物（苺、トマト、干瓢、ニラ、壬生菜等）の推進、農地・水保全管理

重点的な取り組み

- みぶブランド推進のため、商品の認定制度を確立し、ブランド品創出を支援します。
- みぶ羽生田産業団地への優良企業の誘致活動を関連団体と連携し積極的に行います。
- 観光協会事業を通じ、町の資源を生かしたイベントの創出や情報発信を行います。
- 壬生の野菜『みぶの妖精』を宣伝し、町の農産物ブランド力を高めます。
- 新たな作物（壬生菜）をブランド化し農業の振興及び町の活性化を図ります。

私の魔法で、新たな農産物“壬生菜”が誕生するわ！、町を代表する『みぶの妖精』として、他の仲間（苺、トマト、干瓢、ニラなど）と一緒に活躍して欲しいわ！



教育委員会事務局

構成：学校教育課、生涯学習課、スポーツ振興課
経営資源

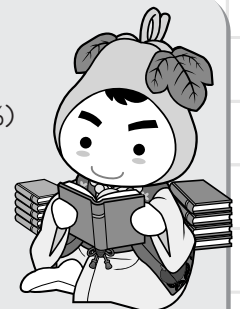
- ①職員数41人（全職員の15.9%）
- ②平成25年度当初予算額 723,941千円（全予算額の3.2%）

各課の主な事業

- 学校教育課 Q-U心理検査の実施、スクールランチサポート事業 中学生海外派遣
- 生涯学習課 中学生地域参画の推進、歴史民俗資料館企画展の開催
嘉陽が丘屋内宿泊棟屋根改修
- スポーツ振興課 ゆうがおマラソンの開催、ゆうがおスポーツクラブの支援
郡市町対抗駅伝への町単独チーム出場支援

重点的な取り組み

- 学校校舎の耐震化計画に基づき、南犬飼中学校の耐震補強を実施し、安全で快適な学習環境整備します。
- 学校給食の充実と保護者の経済的負担を軽減します。
- 論語の素読推進及び藩校開学300年を記念し、『壬生論語抄』を作成します。
- 地域住民が読書を楽しめる環境を整備するため、南犬飼公民館分館に『まちかど文庫』を整備いたします。
- 町民のニーズに対応できる新体育館整備を推進します。



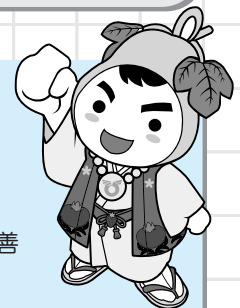
その他の課、局

構成：会計課、議会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局
経営資源

- ①職員数12人（全職員の4.6%）
- ②平成25年度当初予算額 124,954千円（全予算額の0.6%）

重点的な取り組み

- 会計課 ●収入・支出の各事務処理の確実かつ更なる適正化に向け、公会計システムの改善を図り、一層の事務合理化を図ります。
- 議会事務局 ●議会の機能が十分に発揮できるよう、円滑な議会運営に努めます。
- 監査委員事務局 ●監査内容の充実及び監査時間の短縮を図り、効果的な監査成果を得るため、執行機関との調整及び事務の執行を図ります。
- 農業委員会事務局 ●人・農地プランに位置付けられた地域の担い手への利用集積に向けた農地の斡旋・調整活動等を積極的に行い、耕作放棄地の解消を図ります。



平成25年度行政協力委員が決まりました

5月23日、中央公民館・中ホールにおいて行政協力委員会議及び平成25年度壬生町自治会連合会総会が行われました。

行政協力委員会議においては、町長から委嘱状が交付されたあと、町の関係各課から委員の皆様への各種事業の協力依頼及び連絡事項等の説明がありました。

説明のあった案件は、左記のとおりでした。

- 防災行政無線、自主防災組織について（総務課）
- デマンドタクシー「みぶまる」の利用案内について（総合政策課）
- 高齢者見守りネットワーク事業について（健康福祉課）

平成25年度 自治会長名簿

No.	自治会名	氏 名	No.	自治会名	氏 名
1	下 表 町	まつもと 裕一	41	下 台 団 地	たなか よ子
2	中 表 町	いけだ 勇	42	駅 東	やまもと 忠男
3	下 横 町	いけだ 康	43	至 宝 町 南	わたべ 英雄
4	今 井	たか 克巳	44	県営壬生住宅	たか 博
5	上 表 町	やまがた 博司	45	釜 ケ 淵	あか 利夫
6	東 下 台	てしづか 基二	46	原 坪	やす 敏男
7	城 東 町	栗原 浩	47	鹿 島	やま 清
8	舟 町	みやた 次男	48	下馬木(稲葉)	わたべ 清
9	栄 町	寺内 幸夫	49	下 町	おほ 伸一
10	仲 通 町	榎井 哲雄	50	上 町	くろ 徳
11	上 通 町	野澤 修二	51	本 郷	くろ 義夫
12	三 好 町	もと 幸夫	52	松 原	おの 市郎
13	旭 町	ふる 章司	53	西 部	おの 邦康
14	万 町	あらい 信樹	54	中 央	あらい 正一
15	上 新 町	たか 要一	55	北 原	おの 章男
16	下 馬 木	しみず 利通	56	台 宿	かみ 一
17	西 高 野	ほし 竜助	57	下 坪	かみ 久男
18	城 内	あらい 克己	58	東 原	やま 三郎
19	城 南	うへ 貞治	59	鯉 沼	なが 重芳
20	馬 場	ささ 稔	60	福 和 田	あな 徳樹
21	原 宿	しん 洋	61	北 小 林	あな 保弘
22	田向稲荷内	しん 喜一	62	安 塚 一	しん 年夫
23	上 坪	しん 久雄	63	安 塚 二	い 正義
24	前 宿 坪	しん 正光	64	上 長 田	い 益男
25	台 坪	やま 繁	65	上 田	あな 晴夫
26	星 の 宮	あらい 利夫	66	中 泉	あな 文雄
27	至 宝 町 北	あらい 隆人	67	助 谷	あな 昭夫
28	六美町北部	あらい 良雄	68	助 谷 原	あな 正
29	ひばりヶ丘	あらい 輔	69	落 合	あな 隆
30	緑町一丁目	あらい 和夫	70	国 谷 中央	あな 芳夫
31	緑町二丁目	あらい 茂	71	国 谷 新田	あな 芳夫
32	幸町一丁目	あらい 潤一	72	緑町三丁目	あな 三男
33	幸町二丁目	あらい 数広	73	緑町四丁目	あな 直秋
34	幸町三丁目	あらい 治一	74	あけぼの	あな 俊彦
35	幸町四丁目	あらい 毅	75	安 塚 三	あな 祐行
36	おもちゃのまち	まつ 健一	76	安 塚 南 部	あな 昭雄
37	い す み	あな 勝美	77	若 草	あな 忠夫
38	六美町南部	あな 繁郎	78	国 谷 本 田	あな 郁夫
39	車 塚	あな 健吉	79	安 塚 中 央	あな 昌行
40	六美町中央	あな 哲郎	80	国 谷 南	あな 菊

●いきいきふれあい応援事業について（生活環境課）
●中学生の地域参画推進、自治会公民館建設補助について（生涯学習課）

一方、自治会連合会総会では、24年度事業報告、収支決算報告及び会計監査報告のあと、25年度事業計画案や収支予算案、そして役員改選案について審議され、それぞれ原案どおり承認されました。

また、3年以上の長きにわたり自治会長を務め、地域の皆様と行政のパイプ役として大いに活躍され、24年度で自治会長を退任された2名の方に対し、その功績を称え、山本会長と小菅町長から、感謝状と記念品が贈呈されました。

自治会連合会新役員 (H25年度)

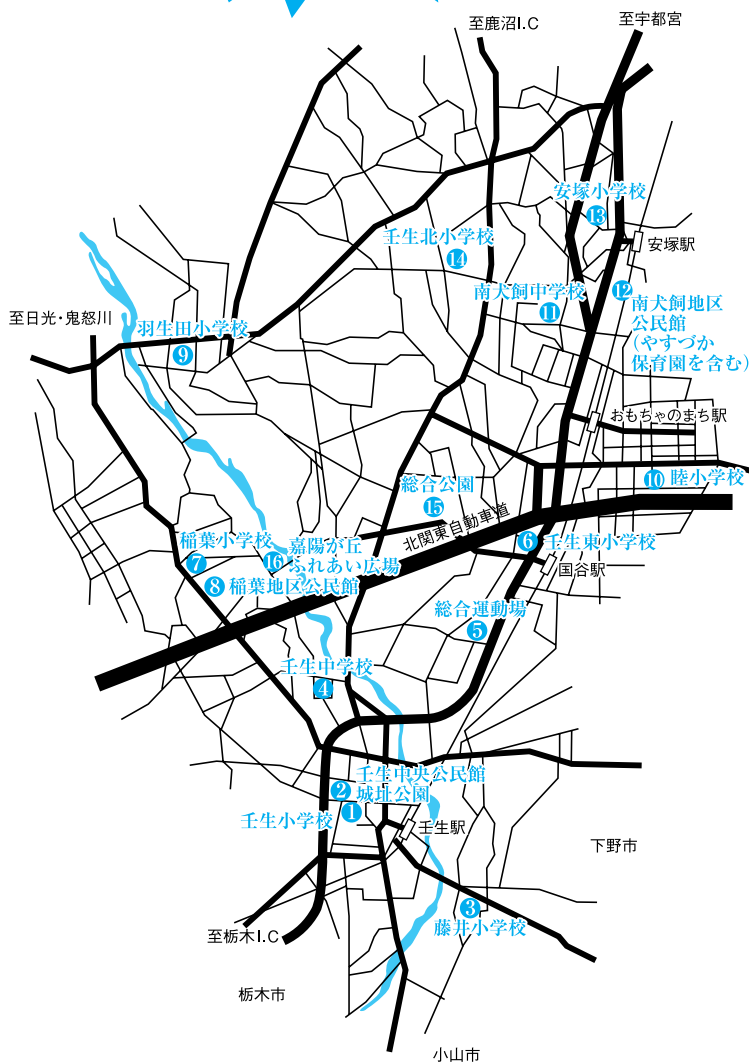
◆ 会 長	山本 忠男 (駒東)
◆ 副会長	根本 祐行 (安塚三)
◆ 理 事	大場 伸一 (下台坪)
	松本 裕一 (下表町)
	池田 勇 (中表町)
	宮田 次男 (舟町)
	古澤 章司 (旭町)
	高橋 要一 (上新町)
	長 稔 (馬場)
	橋本 繁郎 (六美町南部)
	山崎 哲郎 (六美町中央)
	沼尾 和夫 (緑町二丁目)
	高岡 数広 (幸町二丁目)
	松岡 健一 (おもちゃのまち)
◆ 監 事	山田 忠夫 (若草)
◆ 会 計	倉持 保弘 (北小林)
◆ 感 謝 状 贈 呈 者 (敬称略)	熊谷 直秋 (緑町四丁目)
	赤木 利夫 (釜ヶ淵)
	落合 邦康 (西部)
	倉持 保弘 (北小林)
	大久保 益男 (上長田)
	安部 昌行 (安塚中央)
	服部 俊彦 (あけぼの)

・前安塚一自治会長
・前緑町三丁目自治会長
島田 一良



もしも!!のときの指定避難場所

備えあれば憂いなし、
天災は突然起こります。
普段から避難場所を確認し、
油断せず災害に備えましょう!



- 非常用持出品の準備
- 2〜3日分の食料、飲料水等の備蓄
- 家族内の連絡方法の確認
- 防災マップ・ハザードマップで確認

No	指定避難場所	電 話	所 在 地	収容地区名
1	壬生小学校	82-0049 FAX 82-0121	本丸2丁目3-7	下表町、中表町、下横町、今井、上表町、東下台、下台団地、城東町、栄町
2	壬生中央公民館 城址公園	82-0108 FAX 82-0042	本丸1丁目8	仲通町、上通町、駅東、県営壬生住宅、城内、城南、舟町
3	藤井小学校	82-0102 FAX 82-4684	大字藤井1267	馬場、原宿、田向稻荷内、上坪、前宿坪、台坪
4	壬生中学校 ※を参照ください。	82-6690 FAX 82-2048	大字壬生甲2770	万町、上新町、壬生下馬木、西高野、金ヶ淵、福和田
5	総合運動場	82-2345 FAX 82-2706	大字壬生甲3828	三好町、旭町、星の宮、六美町南部、六美町中央、車塚
6	壬生東小学校	82-0079 FAX 81-1384	落合三丁目5-21	至宝町北、至宝町南、ひばりヶ丘、落合
7	稲葉小学校	82-1004 FAX 82-1572	大字上稲葉881	下町、上町、本郷、松原
8	稲葉地区公民館	82-7374	大字上稲葉932	原坪、鹿島、稲葉下馬木

No	指定避難場所	電 話	所 在 地	収容地区名
9	羽生田小学校	82-1022 FAX 82-8410	大字羽生田2139-1	西部、中央、北原、台宿、下坪
10	睦小学校	82-4824 FAX 82-4954	大字壬生丁230-1	六美町北部、緑町一丁目〜四丁目、幸町一丁目〜四丁目、おもちゃのまち、いずみ、若草
11	南犬飼中学校	86-0134 FAX 85-1205	大字北小林743	北小林、あけぼの
12	南犬飼地区公民館(やすづか保育園を含む)	86-0031	大字安塚1179	上長田、安塚南部
13	安塚小学校	86-0034 FAX 86-0042	大字安塚2078	安塚一、安塚二、安塚三、安塚中央
14	壬生北小学校	86-0064 FAX 86-1058	大字北小林190	上田、中泉、助谷、助谷原
15	総合公園	86-7117 FAX 86-7112	大字国谷783-1	国谷中央、国谷新田、国谷本田、東原、鯉沼
16	嘉陽が丘ふれあい広場	82-1014	大字上稲葉1056-8	災害時による要援護者

※洪水時には避難所として使用できない場合があります。その場合の避難所は福和田地区は総合運動場、その他の地区は中央公民館・城址公園となります。

町消防団ポンプ操法大会・消防交通フェア開催

4月29日、町総合公園陸上競技場において、「第32回壬生町消防団ポンプ操法大会」及び「第10回消防交通フェア」が開催されました。

ポンプ操法大会は、団員の士気高揚と消防技術の向上を目的に、町消防団（関本和夫団長・団員203名）により行われているもので、消防団各部とも日頃の訓練の成果を発揮し、ポンプ操法の技術を競いました。

消防交通フェアでは、パトカーやシートベルト体験車、はしご車の展示、防災ヘリによる防災訓練、交通安全協会・交通安全母の会・交通指導員による交通安全広報品の配布や自転車シミュレーター、バーンアート等の外、女性防火クラブによる広報活動等が行われ、会場に集まった方々に交通安全や防災への意識の向上を呼びかけました。



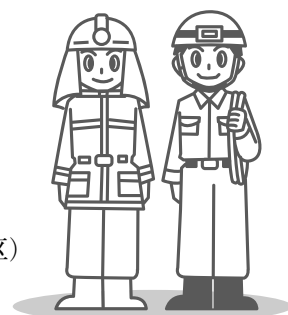
成績

自動車ポンプの部

- 優勝** 第3分団第5部
（至宝・六美・ひばり・若草・いずみ・落合・国谷・あけぼの地区）
- 準優勝** 第3分団第1部
安塚・緑町・幸町・おもちゃのまち・北小林・虹の杜地区）
- 第3位** 第1分団第1部
（上下中表町・下横・今井・東下台・下台団地・城南地区）

小型ポンプの部

- 優勝** 第2分団第5部
（下稲葉地区）
- 準優勝** 第2分団第2部
（七ツ石地区）
- 第3位** 第3分団第4部
（助谷・助谷原地区）



第3分団第5部



第2分団第5部

個人 （優秀賞）

自動車ポンプの部			
指揮者	なかがわ かつもり もりた のぶかつ	勝森 信勝	(3-5)
一番員	森田 かねだ	つとむ	(3-1)
二番員	金田 力	まさとも	(3-5)
三番員	あいざわ まさお	正大	(2-1)
四番員	いしじま かずのり	一則	(2-1)

個人 （努力賞）

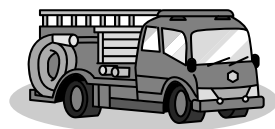
自動車ポンプの部			
指揮者	とおやま みきひろ あく たつや	遠山 幹洋	(2-1)
一番員	あき かつたつ	阿久津 達也	(2-1)
二番員	しのはら ひろあき	篠原 宏明	(2-3)
三番員	おちあい まさお	落合 政夫	(2-3)
四番員	べつ ひろかず	別井 弘和	(2-3)

小型ポンプの部

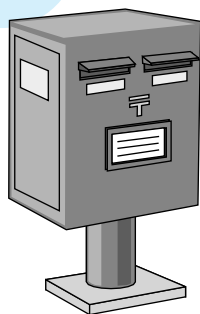
指揮者	とさき はるお まつし まのぶたか	戸崎 晴夫	(1-5)
一番員	もりとも まさる	松嶋 伸高	(3-4)
二番員	森友 勝		(2-2)
三番員	さとう のりたか	佐藤 紀貴	(2-5)

小型ポンプの部

指揮者	よし ば まさゆき あすひで	葭葉 正之	(1-3)
一番員	あらかわ まさゆき	戸崎 泰秀	(1-5)
二番員	荒川 正行		(1-3)
三番員	かつさい かずゆき	葛西 和行	(1-3)



町民税・県民税の納税通知書を送付しました



平成25年度町民税・県民税納税通知書（普通徴収分および公的年金からの特別徴収分）を、6月10日（月）に送付しました。平成25年度の町民税・県民税の税額は前年（平成24年1月～12月）の所得等から計算しています。納税通知書がお手元に届きましたら、内容をご確認ください。町民税・県民税が非課税となっている方には納税通知書は送付していません。

1期の納期限は、7月1日（月）です。納期限内の納付をお願いします。なお、町民税・県民税を給与から天引きしている給与所得者の納税通知書（特別徴収税額決定通知書）は、勤務している会社等の給与支払者（特別徴収義務者）あてに、5月13日（月）に送付しました。

町民税・県民税における 生命保険料控除の制度改正について

改正

生命保険料控除の制度が改正され、現行の「一般生命保険料控除」、「個人年金保険料控除」に加えて、介護保障、医療保障に係る保険料について「介護医療保険料控除」が新設されました。

平成25年度の町民税・県民税から適用されます。（所得税は平成24年分から適用されています。）

平成24年1月1日以後に締結した保険契約等（新契約）に係る保険料と、平成23年12月31日以前に締結した保険契約等（旧契約）に係る保険料では、控除額の計算方法が異なります。

各生命保険料控除額の合計（「一般生命保険料控除」＋「介護医療保険料控除」＋「個人年金保険料控除」）が70,000円を超える場合は、生命保険料控除額は70,000円となります。

● 各生命保険料控除額の計算方法

新契約 「一般」「介護医療」「年金」それぞれに適用

年間の支払保険料等	控除額
12,000円以下	支払保険料等の全額
12,000円超 32,000円以下	支払保険料等×1/2+6,000円
32,000円超 56,000円以下	支払保険料等×1/4+14,000円
56,000円超	一律 28,000円

旧契約 「一般」「年金」それぞれに適用

年間の支払保険料等	控除額
15,000円以下	支払保険料等の全額
15,000円超 40,000円以下	支払保険料等×1/2+7,500円
40,000円超 70,000円以下	支払保険料等×1/4+17,500円
70,000円超	一律 35,000円

※一般生命保険料または個人年金保険料について、新契約と旧契約の双方について控除の適用を受ける場合、新契約と旧契約それぞれ上の算式により計算した控除額の合計額となります。（限度額28,000円）

問合せ先

壬生町総務部税務課町民税係

☎ 81-1817

インター北通り（町道2-565号線）開通！

この程、インター北通り（町道2-565号線）が完成し、4月24日、同路線上において、来賓の方々が参加して開通式が行われました。

本路線は北関東自動車道壬生インターチェンジと第三次医療機関に指定されている獨協医科大学病院をダイレクトにアクセスする重要な路線です。

救急搬送路として北関東自動車道を利用しての搬送は年間約200回にも上りますが、今までインターチェンジから獨協医科大学病院まで直結する道路がなく、交通量の多い宇都宮・栃木線を使用して救急搬送を行っていましたので、本路線の開通により、救急搬送時間の短縮が実現できます。

また、当地区は狭小な町道が多く、児童・生徒が危険にさらされつつあるため、新たな安全な道路が待ち望まれていました。救急搬送時間が短縮でき、地域医療のいっそうの充実が図られるとともに、地域住民の安全・安心な環境が整備されました。



年 金未納を ストップ！ 免 除制度を 活 用しましょう

～国民年金保険料を納めることが困難な場合は、
万一のために保険料免除制度を活用しましょう～

保険料が未納のままですと、老齢基礎年金が受給できなくなったり、減額となるほか、病気や怪我・死亡など不慮の事態が発生した時に、障害基礎年金・遺族基礎年金などが受けられない場合があります。

申請の種類は、一般の被保険者と学生を対象とした2種類に分けられます。申請免除が認められた期間は、老齢基礎年金を請求する際の受給資格期間に算入されるとともに、それぞれの割合で年金額が計算されます。

将来、収入が回復したときはなるべく保険料が納付できるように、そして、年金受給権の確保や、もしものときの生活保障のために、申請免除の手続きを行いましょう。

申請免除制度

本人・配偶者・世帯主の所得審査により、保険料の納付が免除される制度です。

7月1日～翌年6月30日が申請対象期間になります。

●平成25年6月までの保険期間 >>> **平成25年7月31日までの受付**となります。
(平成23年中の所得が審査対象となります)

●平成25年7月からの保険期間 >>> **平成25年7月1日からの受付**となります。
(平成24年中の所得が審査対象となります)

〔対象となる所得(扶養申告)が未申告ですと、免除審査が遅れることがありますので、必ず確認をお願いいたします。〕

1. 全額免除：保険料の全額(月額15,040円)が免除されます。

免除が認められた期間は、老齢基礎年金受給時に1/2として年金額が計算されます。

2. 一部納付：保険料の一部を納付することにより、残りの保険料が免除(1/4・半額・3/4)(一部免除)されます。免除が認められた期間は、老齢基礎年金受給時にそれぞれの割合で年金額が計算されます。

◆3/4免除(1/4=月額 3,760円納付)→→→受給割合5/8

◆1/2免除(半額=月額 7,520円納付)→→→受給割合6/8

◆1/4免除(3/4=月額11,280円納付)→→→受給割合7/8

〔指定された保険料を納めない場合は、一部免除は認められず、未納期間として取り扱われます。〕

◎免除対象となる所得基準額の「めやす」：平成24年中所得

世帯構成(例)	全額免除	一部納付		
		3/4免除	1/2免除	1/4免除
単身世帯(扶養0人)	57万円	93万円	141万円	189万円
2人世帯(扶養1人)	92万円	142万円	195万円	247万円
4人世帯(妻と子供2人扶養)	162万円	230万円	282万円	335万円

※申請者本人・配偶者・世帯主の所得が、それぞれ該当することが必要です。

- 一部免除の「めやす」は、社会保険料(国民年金、国民健康保険、介護保険)について、一定の金額を納付していると仮定して計算しています
- 「2人世帯」および「4人世帯」のご夫婦は、夫または妻のどちらかのみに所得がある世帯の場合
- 「4人世帯」のお子さんは、ともに16歳未満の場合

若年者納付猶予制度

7月1日～翌年6月30日が申請対象期間になります。

★30歳未満(若年者)の第1号保険者(学生を除く)は、本人及び配偶者の所得が、申請免除の全額免除と同基準に該当すれば、保険料納付が猶予されます。

※納付猶予期間は、年金の受給資格期間に算入されますが、受給額の計算には反映されませんので、ご注意ください。

学生納付特例制度

20歳以上の学生(修業年限1年未満の科目履修生等を除く)が対象の免除制度です。

4月1日～翌年3月30日が申請対象期間になります。

★在学中、毎年度申請手続きが必要です。

★所得基準額……学生自身の所得が、申請免除の1/2免除と同基準に該当すれば、保険料納付が猶予されます。

※納付特例期間は、年金の受給資格期間に算入されますが、受給額の計算には反映されませんので、ご注意ください。

失業(退職)者に対する特例制度

失業(退職)に伴う特例制度では、申請者・配偶者・世帯主の所得審査のうち、失業(退職)者を除外いたしますので、通常の免除申請よりも有利な審査となります。審査基準は、全額免除・一部納付に準じますので、前表の所得基準額をご参照ください。

法定免除

法令に定められた下記の項目に該当すると、保険料が免除されます。

- 障害基礎年金、障害厚生(共済)年金の1級・2級を受給されている方
- 生活保護法による生活扶助を受けている方

保険料の追納について

申請免除・若年者納付猶予・学生納付特例制度の適用を受けた期間は、将来有利な年金を受けることができるように、承認期間から10年以内であれば、あとから納付することができます。(3年度目を経過すると加算額が上乘せされます)

免除・猶予申請の手続き

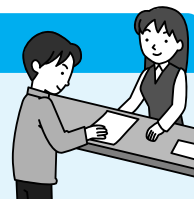
手続き：原則、毎年申請が必要です。

(一部の全額免除・納付猶予該当者を除く)

必要なもの：年金手帳・印鑑・届出者の本人確認ができるもの(免許証・保険証等)

- 学生特例納付 → 学生証のコピー(在学期間がわかるもの)または在学証明書
- 失業特例免除 → 雇用保険受給資格者証・雇用保険被保険者離職票、公的機関が離職について証明した書類

申請窓口：役場住民課国保年金係または稲葉・南犬飼出張所



問合せ先

◆ねんきんダイヤル
栃木年金事務所 お客様相談室
役場民生部住民課国保年金係

☎0570-05-1165
☎22-4134
☎81-1827

7月は「社会を明るくする運動」並びに「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。

すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとするともに、一人ひとりの子どもを、非行に走ることなく健全に育成するため、青少年の非行防止と保護を社会全体の責務としてとらえ取り組む、全国的な運動です。

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で63回目を迎えます。

今年は「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」と題して、罪を犯した人たちの立ち直り等の活動を進めていきます。

青少年の非行・被害防止全国強調月間

内閣府では、昭和54年の国際児童年を契機として、学校が夏休みに入る毎年7月に「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」と定め、関係省庁、都道府県、市町村、民間団体と連携しながら総合的な非行防止活動を展開していました。

平成22年から、福祉犯の被害防止も課題に加え、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」と名称を変更して活動を展開していきます。

みんなで考え、参加してください

「社会を明るくする運動」、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」では、街頭広報、ポスターの掲出、新聞やテレビ等の広報活動に加えて、だれでも参加できるさまざまな催しを行っています。イベントに参加したり、このページを見たことなどをきっかけにして、どうして犯罪や非行が起きてしまうのか、安全で安心な暮らしをかなえるために、今、何が求められているのか、そして、自分には何ができるのかを、みなさんで考えてみませんか。

壬生町での取り組み



学校での携帯電話講習会



青少年健全育成地域懇談会

下野保護区保護司会壬生町分区・壬生町青少年健全育成実施委員会
壬生町更生保護女性会・壬生町青少年育成指導員会

スポーツ大会で活躍した選手・地域スポーツの 発展貢献者を表彰

壬生町体育協会（松本幸三会長）は、5月23日（木）に開催した総会において、平成24年度の大会で活躍した選手並びに長年体育協会役員としてご尽力いただいた方々を表彰しました。

表彰された方々は、次のとおりです。



受賞者

（敬称略、順不同）

- 三好 夏末
第12回全国小学生ソフトテニス大会出場
- 齊藤 健斗
第12回全国小学生ソフトテニス大会出場
- 磯 知希
第47回全日本少年剣道錬成大会（小学生の部）団体出場
- 林 祐輝
2012ザバス杯全国選抜リトルリーグ野球大会出場
- 川田 佳那子
第16回実武道会館オープン空手拳法選手権大会出場
- 中島 咲月
第26回全日本小学生女子ソフトボール大会優勝
- 梁島 綾乃
第26回全日本小学生女子ソフトボール大会優勝
- 秋澤 佑奈
第26回全日本小学生女子ソフトボール大会優勝
- 斉藤 来末
第26回全日本小学生女子ソフトボール大会優勝
- 島田 興助
第42回栃木県小学生優秀選手陸上大会優勝（400mリレー）
- 小倉 大次郎
第42回栃木県小学生優秀選手陸上大会優勝（400mリレー）
- 日向野 猶仁
第42回栃木県小学生優秀選手陸上大会優勝（400mリレー）
- 若林 慶悟
第42回栃木県小学生優秀選手陸上大会優勝（400mリレー）
- 伊藤 学
J A 共済カップ第9回栃木県ミニバスケットボールフェスティバル優勝
- 木村 翔汰
J A 共済カップ第9回栃木県ミニバスケットボールフェスティバル優勝
- 武藤 優輝
J A 共済カップ第9回栃木県ミニバスケットボールフェスティバル優勝
- 飯野 航平
第26回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2013出場
- 柏倉 古都
第26回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2013出場
- 吉柴 豪洋
第38回全国中学生レスリング選手権大会出場
- 山根 大地
第27回栃木県少年少女レスリング大会優勝
- 糸川 達
2012年度栃木県秋季中学生テニス選手権大会優勝
- 三好 雄也
第24回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会出場
- 高山 卓生
2012高円宮杯サッカーU-15 栃木県予選優勝
- 渡邊 和也
2012高円宮杯サッカーU-15 栃木県予選優勝
- 高橋 幸慈
栃木県中学校新人体育大会体操競技男子団体優勝
- 大橋 快輝
第40回日本リトルシニア野球選手権大会出場
- 篠原 匡徳
第26回全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場
- 大栗 洋人
第47回全日本少年剣道錬成大会（中学生の部）団体出場
- 松井 真之介
第47回全日本少年剣道錬成大会（中学生の部）団体出場
- 奈良田 廉
第47回全日本少年剣道錬成大会（中学生の部）団体出場
- 松本 真之介
第47回全日本少年剣道錬成大会（中学生の部）団体出場
- 大槻 智彦
第47回全日本少年剣道錬成大会（中学生の部）団体出場
- 入江 康太
第47回全日本少年剣道錬成大会（中学生の部）団体出場
- 高橋 航
栃木県中学校新人体育大会剣道男子団体優勝
- 佐藤 有
栃木県中学校新人体育大会剣道男子団体優勝
- 谷口 創一
栃木県中学校新人体育大会剣道男子団体優勝
- 篠原 宗真
栃木県中学校新人体育大会剣道男子団体優勝
- 松尾 海陸
栃木県中学校新人体育大会剣道男子団体優勝
- 井上 里紗
栃木県中学校春季体育大会剣道女子団体優勝
- 大橋 来瑠二実
栃木県中学校春季体育大会剣道女子団体優勝
- 大牧 千菜美
栃木県中学校春季体育大会剣道女子団体優勝
- 篠原 幸江
栃木県中学校春季体育大会剣道女子団体優勝
- 北野 稚葉
栃木県中学校春季体育大会剣道女子団体優勝
- 生活 央佳
栃木県中学校春季体育大会剣道女子団体優勝
- 石島 朋果
栃木県中学校春季体育大会剣道女子団体優勝
- 野口 守
第64回春季関東地区高校野球大会栃木県予選優勝
- 古川 澄也
第65回秋季関東地区高等学校野球大会埼玉県予選優勝
- 柴山 和博
第85回記念選抜高等学校野球大会出場
- 亀山 憧
全国高等学校総合体育大会男子バレーボール競技大会出場
- 吉田 雄飛
第67回国民体育大会本大会出場（サッカー）
- 篠原 宗真
第67回国民体育大会本大会出場（自転車・監督）
- 小池 慶実
第67回国民体育大会本大会出場（柔道）
- 近藤 英治
第67回国民体育大会本大会出場（銃剣道）
- 石田 憲二郎
第68回国民体育大会冬季大会出場（スキー）
- 笹井 美千恵
第30回全日本レディースバドミントン選手権大会出場
- 織田 利夫
第29回全日本シニアバドミントン選手権大会出場
- 相田 喜久夫
日本スポーツマスターズ2012ゴルフ競技出場
- 船生 清志
第25回全国健康福祉祭宮城・仙台大会出場（サッカー）
- 古川 寛子
第11回全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会出場
- 故 正田 周二
壬生町体育協会理事長
- 石川 洋雄
壬生町体育協会理事

体育協会の発展に貢献

宮城県多賀城市の災害廃棄物〈木くず〉の 処理状況をお知らせします

宮城県多賀城市は、宮城県のほぼ中央、仙台市の北に位置し、市内には、特別史跡「多賀城跡」など、史跡が市内各所に点在し、「史都多賀城」のことは表されるように由緒ある歴史のまちです。東日本大震災では、大規模な津波により、市内の約3割が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

町では、復興支援のために、安全性を確認しながら、災害廃棄物（木くず）の処理を実施していますので、処理状況をお知らせします。

○平成24年度の受入実績

受 入 期 間	平成24年12月3日～平成25年3月31日
受 入 量	464.11ト
排 出 元	宮城県多賀城市
廃棄物の種類	木くず
焼 却 施 設	町清掃センター
最 終 処 分 場	町環境センター



○安全性の確認結果

測定対象			測定日及び測定結果			
			12月3日～ 12月12日	1月9日	2月6日	3月6日
町 清 掃 セ ン タ ー	木くず（多賀城市の災害廃棄物）		検出せず (<10, <10)	検出せず (<10, <10)	検出せず (<10, <10)	検出せず (<10, <10)
	家庭ごみ（壬生町の一般廃棄物）		8.2 Bq/kg	38 Bq/kg	21.6 Bq/kg	14.2 Bq/kg
	排ガス		検出せず (<0.10, <0.12)	検出せず (<0.12, <0.13)	検出せず (<0.14, <0.12)	検出せず (<0.11, <0.13)
	焼却灰		610 Bq/kg	380 Bq/kg	410 Bq/kg	520 Bq/kg
町 環 境 セ ン タ ー	放流水		2.0 Bq/L	1.6 Bq/L	0.93 Bq/L	検出せず (<0.80, <0.91)
	地下水	場内（下流）	検出せず (<0.84, <0.81)	検出せず (<0.94, <0.98)	検出せず (<0.70, <0.90)	検出せず (<0.96, <0.87)
		場内（上流）	検出せず (<0.85, <0.71)	検出せず (<0.86, <0.73)	検出せず (<0.68, <0.79)	検出せず (<0.73, <1.00)
		周辺民家	検出せず (<0.80, <0.80)	検出せず (<0.77, <0.87)	検出せず (<0.74, <0.90)	検出せず (<0.80, <0.90)
		周辺民家	検出せず (<0.68, <0.81)	検出せず (<0.92, <0.95)	検出せず (<0.87, <0.91)	検出せず (<0.90, <0.90)
		周辺民家	検出せず (<0.74, <0.95)	検出せず (<0.93, <0.89)	検出せず (<0.84, <0.90)	検出せず (<0.92, <0.92)

※測定結果は、放射性セシウム134、放射性セシウム137の合計値となります。

また、（ ）内は、左側が放射性セシウム134、右側が放射性セシウム137の検出限界値となります。

壬生町駅伝チーム メンバー大募集!!

壬生町駅伝実行委員会では、平成26年1月26日に開催されます第55回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会出場にむけて駅伝チームのメンバー（中学生以上）を募集いたします。

この大会は県庁から栃木市総合運動公園陸上競技場を往復する10区間、計60.02キロで争われ、各チームのランナーが郷土の誇りを懸けてたすきをつなぐ県内最高峰の駅伝大会となっています。

チームの大会までの活動内容としましては、町総合公園陸上競技場や、日光、宇都宮、栃木など町外の陸上競技場で強化練習の実施、また町内外の各種マラソン大会、駅伝大会への参加を予定しております。

一緒に汗と感動のタスキをつなぎませんか。興味のある方は、自薦、他薦問いませんので、ぜひ下記までお問い合わせください。



問合せ先

壬生町駅伝実行委員会事務局（町総合運動場体育館内）
TEL.82-2345 FAX.82-2706

犬のふん害防止のために

「壬生町飼い犬のふん害等の防止に関する条例」 を制定しました。

犬のふんの後始末をしないのは、犬を飼っている人のほんの一部かもしれませんが、その一部の人たちのせいで、犬のふん等の放置に対する苦情が後を絶ちません。

このため、町では、飼い主のモラルの高揚を図り、地域の環境美化の促進のために、「壬生町飼い犬のふん害等の防止に関する条例」を定めており、第4条で飼い主の遵守事項を次のとおり定めています。

- ① 飼い主は、飼い犬のふんを処理するための用具を携行すること。
- ② 飼い犬が道路、河川、公園等でふんをしたときは、ふんを持ち帰り適切な方法で処理すること。
- ③ 飼い犬の尿により、道路、河川、公園等を汚したときは、他人に迷惑を及ぼさないように適正に処理すること。
- ④ 飼養場所を常に清潔に保ち、近隣を含めた生活環境の保全を図ること。

飼い主の皆さん、散歩のときは、必ず、ふんを回収する袋を携行し、自宅に持ち帰り適正に処分しましょう。犬も人も住みよい街になるようにマナーを守りましょう。

問合せ先

町民生部生活環境課環境保全係 ☎81-1834

中学生が住民と共に活躍する地域社会を目指して！

～中学生の地域活動推進へ、ご支援とご協力をお願いします～

町教育委員会では、昨年度より、中学生の地域活動を推進しております（※中学生による地域活動推進計画）。次代の壬生町を担う中学生が、地域住民とのあたたかなかわりをととして郷土愛や自己肯定感を高めてほしい、という願いが込められています。

5月25日、26日の両日、壬生中央公民館で行われた「第3回東日本大震災被災者支援チャリティー交流会（主催 町文化協会、共催 壬生町、壬生町教育委員会）」には、延べ179名の町内中学生が参加し、来場した方々に募金を呼びかけたり、模擬店補助スタッフとして活動したりしました。地域の一員である自分を見つめながら、地域の大人と交流を深められた二日間となりました。



来店した小さな子に優しく声をかける壬生中生



会場の美化活動に励む南犬飼中生

参加した中学生の声

- ・「お客様に笑顔で接すると、笑顔で返してくれた。『ありがとう』と言われたことが一番うれしかった。」（中2女子）
- ・「地域の人たちとふれあい、『ありがとう』と言われるとうれしくて、達成感がありました。」（中2女子）
- ・「来場した人たちが気持ちよく過ごせるようにゴミを集めた。大変だったけど、楽しかった。機会があったらまたやりたい。」（中2男子）

中学生とともに活動した大人の方々の声

- ・「とても活発で明るく意欲があり、私たちも元気をもらいました。とても楽しそうに手伝っていただき、ありがとうございました。」（飲食店の方から）
- ・「積極的にお手伝いいただき感謝しております。また、販売するにあたり、接客態度がよく、お客から『ありがとう』と声をかけられていた。」（販売店の方から）
- ・「孫のような子と接して、大変元気をもらいました。はっきりとあいさつができて、気持ちよかった。素直な態度に出会って、大変うれしかった。」（販売店の方から）

今後も、地域の皆様による「中学生への温かなまなざしとかかわり・励まし」をどうぞよろしくお願いします。

※地域活動推進計画

23年度の「町社会教育委員の会議」答申を受けた取組。町教委内に設置したプロジェクトチームが、町主催行事を中心に、地域組織と協働しながら地域住民と中学生との橋渡しを担う。今年度が2年目。

お問い合わせ

町教育委員会事務局生涯学習課 ☎81-1873



まちのわだい

親子で大奮闘 子どもおもしろ工作教室&交流会



2013年4月28日(日)NPO夢くらぶむつみと地元六美南部育成会が共催し「子どもおもしろ工作教室&春の交流会」を開催し55人が参加しました。子どもおもしろ工作教室では本田保夫さん(元栃木農業高校教諭)の指導で、親子で“パタパタ”と“ひっくり蛙”の制作をしました。参加した親子は、見本や作り方を参考に四苦八苦して作りました。工作教室終了後子ども達は、NPO会員と育成会の父母が炭火で焼いたウインナーやスペアリブを頼張り、トン汁やお赤飯をお腹いっぱい頂き、連休の1日を親子で楽しみました。

第6回はにしの里ふれあい花まつり開催

4月28日(日)、壬生町黒川の里ふれあいプール駐車場において、「第6回はにしの里ふれあい花まつり」が開催されました。すけがい保育園の園児によるお遊戯や町内のよさこいグループによる踊りが披露されたほか、歌謡ショーやカラオケなどが行われ、まつりを盛り上げました。また無料配布として、地元特産のイチゴや乳製品が配られました。

当日は晴天に恵まれ、多くの家族連れが楽しい一日を過ごしました。



道路愛護功労者表彰 福和田花壇管理組合が連合会会長感謝状受賞



5月20日、栃木県公館で開催された栃木県道路河川愛護連合会総会において、福和田花壇管理組合(代表大橋 良平氏)に道路愛護功労者会長感謝状が贈呈されました。

この表彰は、栃木県と栃木県道路河川愛護連合会から道路愛護活動に功労のあった団体や個人に贈られます。

今回、福和田花壇管理組合は、永年にわたり地域内町道で花の植付、除草活動等の道路愛護活動を定期的に実施し、積極的に道路美化活動に取り組んでいる功績が評価されました。

壬生町の皆さまが主役です!

コミュニティチャンネル!



「コミュニティチャンネル」は地域のイベントやお店情報、自治体からのお知らせ、防災等の緊急情報など、地域に密着した話題をお届けするチャンネルです。



栃木ケーブルテレビ 〒328-0024 栃木県栃木市樋ノ回町43-5 ☎0120-25-1819 FAX tayori@cc9.ne.jp

地上デジタル 111ch

アナログ 9ch

リモコンボタンは 11

※ CC9ニュースは月曜～金曜の夕方6時に内容更新します。

★CC9ニュース 今後の取材・放送予定★

内容	開催日	放送日
「みぶまち・獨協健康大学」開校式(獨協医科大学)	6/27(木)	6/28(金)
東武沿線ふれあいハーモニカコンサート(壬生中央公民館)	6/29(土)	7/4(木)
八坂祭(蘭学通り)	7/14(日)	7/15(月)

※ 放送の予定は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
※ みなさんの地域へ取材に伺います。ぜひ身近な情報をお寄せください。

まちのわだい



かんぴょう大使と共にかんぴょう苗の定植を実施



5月8日、壬生小5年生によるかんぴょう苗の定植作業が行われました。地元の特産品であるかんぴょうによる食育活動の一環として、壬生町干瓢生産流通推進協議会よりボランティアの講師（株式会社篠原商店）を招き実施したものです。壬生町のかんぴょう大使であるサトウヒロコさんもサプライズで参加し、児童の皆さんも最後まで楽しく植え付けることができました。7月には収穫した実を児童自身が手カンナで剥き、自分たちで料理をしたり、給食として全校で食べる予定です。

子どもたちは「おいしいかんぴょうができるかな？」と今から期待を寄せていました。

ベビーダンス教室

5月9日(木)子育て支援センターにおいて、ブルースの曲に合わせベビーダンス教室を開催しました。

子どもたちは、ママの胸に密着し、安心らしく。ママがダンスを始めるとすやすや夢の中へ。ママは、インナーマッスルを鍛えつつより内面から美しく。

思った以上にリズムについていけなかった。」「いい運動になりました。」「パパが参加できる機会もほしい」などの声が聞こえ、親子で楽しみました。



「育児 B・G・M教室」 ベビーマッサージ



5月25日(土)、壬生町子育て支援センターにおいて、「ベビーマッサージ」を、助産師^{ふしかわともこ}藤川智子氏を講師にお迎えして開催しました。

お子さんを取り巻く、育児B(ばあちゃん)・育児G(じいちゃん)、そして育児M(メン)たちが、親子の絆を深める一つの方法としてのベビーマッサージを体験しました。

寝せ付け上手なパパがいたり、赤ちゃんが気持ちよさそうな姿を見て、「また、やってみたい」とパパ達の育児への参加意欲が高まったようです。「このような機会があれば、どんどん参加していきたいです。」という、じいちゃんもいて頼もしい限りです。

地元と共に まごころサービス

鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6

TEL: (86)0798

FAX: (86)0903

新車・中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18

TEL: (86)3188

FAX: (86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3

TEL: (86)0386

FAX: (86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935

TEL: (86)0012

FAX: (86)1356

フリーダイヤル 0120-12-0798



まちのわだい

多くの家族連れでにぎわう3日間！おもちゃふれあいまつり開催



5月3日～5日の3日間、おもちゃ博物館において、おもちゃふれあいステージが開催されました。館内では3日間ともテレビキャラクターショーが開催され、子ども達からは大きな声援が送られていました。また、おもちゃ博物館前では青空のもと、エアートランポリン、バンド演奏、テレビキャラクターのサイン会等の催しが行なわれ、にぎわいを見せていました。

青空の下 みんなで田植え

5月24日、下稲葉地内の水田(高橋要市さん所有)において、メリーランド保育園の園児たちが、下稲葉食育応援隊(木村春男隊長)の方たちと一緒に田植えをしました。

これは子どもたちに農業体験を通して食の大切さを知ってもらおうと、毎年実施されているもので、五月晴れの空の下、みんな元気に田んぼに入って一本一本丁寧に苗を植えつけていきました。園児たちは、戸惑いながらも、泥の感触を楽しむように、笑顔で植え付けを楽しみました。



第47回さつき展示会開催



5月31日～6月2日の3日間、壬生中央公民館中ホールにおいて、壬生町文化協会盆栽部(部長 戸崎一三氏)主催の第47回さつき展示会が開催されました。会場には、手塩にかけた満開のさつきが展示され、来場者の笑顔の花が咲いていました。出品者は昨年の猛暑や気温差で、なかなか花をそろえられず、育てるのが難しかったと語ってくれました。

知事賞には、清水清壽さんが選ばれ、来賓からは、多くの町民を楽しませ、さつきの普及、更には芸術文化の推進にご尽力いただきたいと激励をうけていました。

いきいき壬雷クラブ 藤井ゆうがおクラブ設立！

昨年9月、藤井ゆうがおクラブ(毛塚俊照会長、会員数53名)の設立総会が行われ、いきいき壬雷クラブに新しいクラブが誕生しました。

4月20日、平成25年度総会が開催され、終了後は、藤井そば会(小谷野幸作会長)のみなさんが打った手打ちそばを食べながら交流を楽しみました。打ち立てのおそばは大変好評で、用意していた80食はすぐに完食でした。また、午後は演芸鑑賞も行われ、設立後初めてのイベントは大成功でした。





あまが い り と
天下谷瑠衣斗ちゃん(H22.6.7生)
(城内)



こ やま ゆ う と
小山悠斗ちゃん(H19.6.27生)
(落合)

みんなの 広場



きたむらた く お
北村拓夢ちゃん(H22.6.2生)
(上新町)



くら い み き
倉井美幸ちゃん(H24.6.13生)
(安塚二)



さいとう れ
齋藤澄伶ちゃん(H24.6.24生)
(上新町)



こ じ ま り こ
小島莉子ちゃん(H24.6.13生)
(落合)

卒業期まで通級を続ける子、在籍学校に復帰する子、在籍学校と通級を何度か繰り返す子、見学に来る子、学校を卒業してからも近況報告に立ち寄っていく子...等々、適応指導教室「ひばり」は、常に子どもたちの心の拠り所として存在しています。



《所在地》
上稲葉1056-8
【嘉陽が丘ふれあい広場宿泊研修施設内】
《TEL》
0282-82-4114
平日(月～金) 9:00～16:00

壬生町適応指導教室「ひばり」は、豊かな緑に囲まれた「嘉陽が丘ふれあい広場」の中にあります。4名の教育相談員が適応指導と教育相談を担当しています。

ここには、主に、様々な要因から学校生活に適応しにくくなり、在籍学校への通学が困難になった子どもたちが通級しています。

通級する子どもたちは、それぞれの状況に応じた学習・体験活動・スポーツ・交流活動等を積み重ねながら、心のエネルギーを蓄えていきます。

学校の先生方が足まめに「ひばり」を訪問し、子どもたちとの絆を大切にしていることです。大変深刻な課題であった「不登校」の問題は大きく改善しています。

また、教育相談機関として、保護者や児童生徒、学校関係者からの悩みや相談に随時対応しています。

一人で悩まず、一人で抱え込まず、早めに相談してください。早期の対応が早期の解決につながります。

一人でも悩まないで！(教育相談員配置事業)
「壬生町適応指導教室「ひばり」をご存じですか？」

教育・文化・スポーツの振興に取り組む
こんにちは！壬生町教育委員会です！
第38回

PR・イベントの専門会社です。

イベントはNCC

- 会場設営
- 各種まつり
- 記念式典
- 運動会
- ディナーショー
- ケータリングサービス
- 有名人講演会など

PRはNCC

- ポスター
- パンフレット・チラシ
- 記念誌
- ビデオ・写真
- 看板・宣伝カー
- テレビ・ラジオ・新聞・雑誌など

家族が動員できる
ちびっ子イベントの決定版！
●ファミリーズ料
150,000円(当社通常価格)半
80,000円

0287(23)4565代
株式会社 エヌ・シー・シー
<http://ncc-event.com>

安心・安全・丁寧なお出かけサポート

介護タクシー なの花

*フルリクライニング車いす、ご利用無料など
割引、サービスがあります。

*福祉タクシー券、外出支援サービス券ご利用可

お気軽にお問い合わせください。

携帯 **090-6145-8569**
Tel **82-2634**
<http://nanohana-taxi.com/>

初乗り運賃
650円

病院・施設への送迎
買い物、食事など



わが家の アイドル

今回は8月生まれのアイドルを募集します。
写真は掲載後にお返しいたします。

【締 切】7月18日

【必要事項】氏名(ふりがな)、保護者名、生年月日、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所、子育て支援センターまで

【申 込 先】町総務部総合政策課情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス
info@town.mibu.tochigi.jp



ひなの
雛菜乃ちゃん
(H22.6.2生) (上町)

こずげゆうしょう
小菅雄笙ちゃん
(H20.4.24生)



かわはたせりな
河畑芹奈ちゃん(H22.6.20生)
(車塚)



みやうちほると
宮内暖斗ちゃん(H24.6.21生)
(東下台)



いでい たつき
出井達大ちゃん(H24.6.10生)
(城内)

歴史民俗資料館だより

ふるさと再発見の旅

はにしの里の古墳群(4)

―壬生町初の学術発掘調査・茶臼山古墳―

茶臼山古墳は、町北部の羽生田地区に所在する、国の指定を受けた前方後円墳です。墳丘の長さは91mあり、墳丘の周囲には完全な形で深く掘られた堀と高く築かれた土塁が残っています。

茶臼山古墳については、明治年間に編集が行われた地誌書中には「土塁を以て三層回なり、一回毎に甕を以て回し、里人今に穿つことあるとき古甕を得ること有り」と記されています。この文章

中の土甕は円筒埴輪をあらわし、墳丘には三重の円筒埴輪列がめぐっていることが記されています。明治28年に学術調査が行われる以前から、地元の人々は茶臼山古墳の埴輪については知っていたようです。

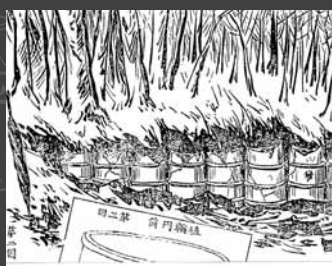
実際に、東京大学の八木契三郎氏により発掘調査が行われ、埴丘を三重にめぐる埴輪列や大きな家形埴輪が出土しました。そして、その調査内容が「東京人類学雑誌」(図版)で紹介されたことにより、多くの研究者に注目される古墳となりました。

この全国的に知られたことが、悲しいことに埴輪を盗む行為に及ぶ人々が増えることになってしまいました。しかし、盗掘を行う人々

の目が茶臼山古墳に集中したことにより、不幸中の幸いと言え、隣接する富士山古墳の埴輪群を、盗掘集団から守ることができました。

いずれにしても、発掘調査が行われる以前から地元の人々が、地下に埋没している埴輪について知っていたとは大きな驚きでもあり、地元の文化財については地元の人々が一番よく知っていることを裏付けています。

なお、羽生田地区にある茶臼山古墳、富士山古墳、長塚古墳、桃花源古墳に、古墳解説書を入れた案内箱を設置しましたので、古墳見学の際にはご利用ください。



問合せ先

壬生町歴史民俗資料館 文化財係
☎ 0282-82-8544

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

- 壬生町水道施設維持管理業務
- 壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-132-102

墓石・石工事
修理承ります

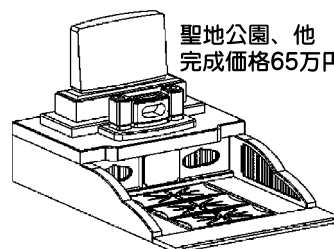
造園土木
草刈・伐採
スズメバチ駆除



お墓ディレクターにご相談下さい

(株)県南環境 TEL 82-6700

大師町25-5/展示場：小金井駅東



聖地公園、他
完成価格65万円～

壬生町職員採用試験案内

平成25年度壬生町職員採用試験を次のとおり行います。この試験の程度は、高等学校卒業程度です。

職種及び採用人員

◆ 一般事務 8名程度

受験資格

◆ 一般事務
昭和60年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方。
学歴は問いません。

※ただし、次のどれかに該当する方は受験できません。

ア、日本国籍を有しない方
イ、成年被後見人及び被保佐人
ウ、禁こ刑以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

エ、日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方

一次試験日程及び会場
◆ 9月22日(日) 8時30分～9時受付
壬生中央公民館 ☎82-0108

試験案内・申込書の請求

◆ 試験案内及び申込書は、
①役場総務課及び稲葉出張所 南犬飼出張所で7月3日(水)から配布します。

(月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時)
② 郵送で請求することもできます。郵送での請求の場合は、宛先を明記し、120円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を必ず同封してください。

③ 壬生町公式ホームページからダウンロードすることもできます。

申込方法

◆ 申込書に必要事項を明記し、履歴書(所定の様式)、卒業(見込)証明書及び成績証明書を添えて総務課へ提出のうえ、受験票を受け取ってください。

郵送の場合は「壬生町職員採用試験案内」に従ってお申し込みください。

申込受付期間

◆ 7月3日(水)～8月9日(金)
月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時までです。

郵送の場合は、8月9日までの消印のあるものに限り受け付けます。

採用予定

◆ 合格者は平成26年4月1日に採用となります。

申込・問合せ先

◆ 町総務部総務課庶務人事係
〒321-0292 壬生町通町12番22号 ☎81-1806

寄附



6月3日、獨協医科大学病院さくらフェスタ運営委員会さまより、福祉のために役立ててほしいと、昨年に引き続き、さくらフェスタの益金10万円の寄附がありました。

五年 増山 歩
交流



安塚小5年
増山 歩

私の
作品



安塚小3年
遠藤 真心

安塚小3年 遠藤真心
ほりの

7月の納税等

- 固定資産税・都市計画税(2期)
- 国民健康保険税
- 介護保険料
- 後期高齢者医療保険料

(1期及び全期)
納期限 7月31日

表紙の写真
第3回東日本大震災被災者支援チャリティ交流会
壬生少年少女合唱団のみなさんが、「被災者に届け」と素敵な歌声で、見事な合唱を披露してくれました。

